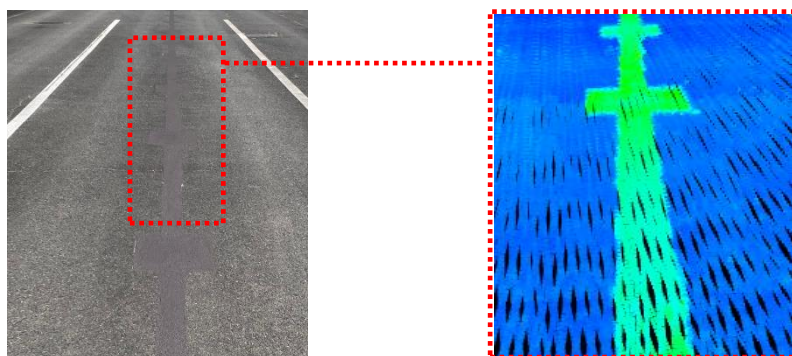


2022年12月16日

万博会場への来場者輸送を見据えた Osaka Metro 自動運転実証実験へ —当社開発の自動運転用塗料「ターゲットラインペイント」を活用—

日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：塩谷健、以下当社）は、大阪市高速電気軌道株式会社（本社：大阪市西区 代表取締役社長：河井英明 以下、Osaka Metro）が行う 2025 年大阪・関西万博会場への来場者輸送に向けた自動運転の実証実験にターゲットラインペイントを提供します。

本実験は 2022 年 12 月から 2023 年 1 月にかけて行われる自動運転レベル 2[※]の公道実証実験です。走行ルート内の夢舞大橋や阪神高速下など GPS の入りにくい場所での「ターゲットラインペイント」を用いた自動走行を検証します。



（写真左）目視で見た際のターゲットラインペイント （写真右）LIDAR で見た際のターゲットラインペイント

「ターゲットラインペイント」は自動運転車両に搭載される LiDAR センサーが認識できる特殊塗料で、塗装されたペイントを認識・追従することで自動走行を実現しています。また、走行経路に塗装するだけで自動運転用のインフラ整備が可能となるため、導入コストやメンテナンスコストの削減が見込めるほか、GPS が入りにくい場所での自動運転を可能にします。更に、アスファルトと同化しやすい色のため、ペイントが道路の路面標示を誤認させるリスクがなく、公道での塗装も可能になります。

国土交通省と経済産業省の共同設置による「自動走行ビジネス討論会」は、2025 年度ごろまでに自動運転レベル 4[※]のサービスを 40 か所以上で実施するとの目標を掲げている中、当社は、今後も塗料分野で培った技術を活かし、「ターゲットラインペイント」のご提供を通じて、自動運転の普及と課題解決に貢献してまいります。

※自動運転レベル

レベル 1	自動ブレークなどの運転支援	レベル 4	限定された場所での完全自動運転
レベル 2	部分的な自動運転	レベル 5	完全自動運転
レベル 3	条件付き自動運転		

News Release

【実施期間及び走行コース】

(1)12月16日～12月23日
※(12月17日除く)

コスモスクエア駅

⇔舞洲実証実験会場間の公道



(2)1月25日～1月26日

コスモスクエア駅

⇔舞洲転回地間の公道



(3) 1月27日、1月30日、1月31日

桜島駅⇔舞洲転回地間の公道



報道機関からのお問い合わせ先：

日本ペイントホールディングス株式会社 広報部 黒川、趙、阿部

E-mail: nphd-kouho@nipponpaint.jp TEL: 050-3131-7416

報道機関以外からのお問い合わせ先：

日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社 開発部 新規事業創出 Gr

E-mail: npiu-newbusiness@nipponpaint.jp

以上